

★ 地域における防災力向上計画の企画立案 ★

自治体が定めた地域防災計画だけでは、災害発生時において十分に市民の安全を守ることは出来ません。初期の消火や人命救助は、身近な人たちで協力して行うことが重要です。これらのコミュニティは、避難所で生活する事態になった場合でも有効に機能します。

アサップは地域の防災力を向上させるため、地域にあった自主防災計画の立案、避難警戒システムの構築等のお手伝いをいたします。

<地域防災力向上のための企画例>

○災害別警戒避難計画の立案

土砂災害や豪雨・豪雪等の自然災害発生時における、各地域の警戒避難体制や地域防災計画の実態を調査する。

その結果をもとに、高齢者等の災害弱者を含めた各災害別における警戒避難計画の立案と避難時における注意点や具体的な行動指針等をまとめた警戒避難計画を立案する。

○地域防災マップの作成

地域に潜む危険を、事前に住民の共有認識とし、発災時においてもあわてず行動することが可能になります。防災マップというと避難する公園や集合場所が明示された地図等を思い浮かべる人も多いですが、ここでは避難場所等に加え、危険なところや災害時に役立つモノにも注目します。

また地域防災マップの作成には、住民や子供に積極的に参加してもらい、市民の防災意識を高める工夫もいたします。

○農村地域防災ハザードマップの作成

山村集落等に代表される山村地域は、地すべり等の自然災害が多く発生し、道路等においても迂回路が少ない等の理由から孤立しやすい地域特性を有しています。また高齢者利が高く、災害発生時において基本的に脆弱な地域といえます。反面、食料の備蓄が日常的になされ、地域のコミュニティも都市部と比較して比較的強いなど、地域における防災力は高いとの意見も聞かれます。

これらの地域の特徴を把握し、農村地域内で発生する各自然災害を精査し、被害軽減に向けた避難計画の策定・防災を意識した地域づくりのお手伝いをいたします。また、防災を一つのキーワードとして、都市部と農村地域の交流事業等に関する企画・立案をいたします。